

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和06年03月22日

計画の名称	安全・安心な暮らしを支える下水道事業（防災・安全）（重点計画）												
計画の期間	令和06年度～令和09年度（4年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	広島市												
計画の目標	防災、減災のための施設整備を推進し、安全・安心に暮らせる生活基盤等を整備する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	10,480	A	10,480	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R6当初)	中間目標値 (R7末)	最終目標値 (R9末)
1	地震、津波に対して対策が必要と判定された施設の耐震・耐津波化により災害時の処理機能等を確保する。 水資源再生センター及びポンプ場の耐震・耐津波化実施率 耐震・耐津波化実施施設数（施設） / 優先的に対策が必要と判定された施設（19施設）	47%	63%	89%
2	マンホールトイレの整備により震災時における避難所等のトイレ機能を確保する。 マンホールトイレの整備率 マンホールトイレの設置箇所数（箇所） / 優先的にマンホールトイレの整備を行う箇所数（24箇所）	58%	67%	83%
3	地形的要因により局所的に浸水する地区において、下水道整備により内水被害を解消する。 内水被害の防止率 整備実施地区（地区） / 深刻な内水被害が発生している地区（1地区）	0%	100%	100%
4	想定最大規模降雨によるハザードマップの作成により住民の避難行動を促進する。 ハザードマップの作成率 作成済区域（ha） / 想定最大規模降雨によるハザードマップの作成が必要な区域（16,000ha）	3%	100%	100%
5	水資源再生センター及び合流・雨水ポンプ場で改築が必要と判定された装置を改築することにより機能停止リスクを低減する。 水資源再生センター及び合流・雨水ポンプ場の装置改築実施率 改築実施装置数（基） / 耐用年数を経過し改築が必要と判定された装置数（55基）	0%	50%	100%
6	浸水リスクが高い水資源再生センター及びポンプ場の耐水化により災害時における揚水機能等を確保する。 水資源再生センター及びポンプ場の耐水化実施率 耐水化実施施設数（施設） / 対策が必要と判定された施設数（33施設）	0%	61%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
広島市地域強靱化計画に基づき実施される要素事業：A07-001、A07-002、A07-003、A07-004、A07-005、A07-006、A07-007、A07-008、A07-009																

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R06	R07	R08	R09	R10			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処 理場	改築	水資源再生センター耐震 ・耐津波化事業	躯体補強工事等	広島市						900		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-002	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ 場	改築	ポンプ場耐震・耐津波化 事業	躯体補強工事等	広島市						820		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-003	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(合 流)	改築	下水道管路耐震化事業	マンホールトイレ、マンホー ル浮上抑制	広島市						200		策定済
		下水道総合地震対策計画																	
	A07-004	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(雨 水)	新設	雨水管きよ整備事業	雨水管きよの整備等	広島市						120		-
	A07-005	下水道	一般	広島市	直接	広島市	管渠(雨 水)	新設	内水ハザードマップ作成 事業	内水ハザードマップの作成	広島市						50		-
	A07-006	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処 理場	改築	水資源再生センター改築 事業	電気・機械設備等の更新(省 エネ)	広島市						3,660		策定済
		カーボンニュートラル地域モデル処理場計画、下水道ストックマネジメント計画																	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R06	R07	R08	R09	R10				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	改築	合流・雨水ポンプ場改築事業	電気・機械設備等の更新・長寿命化	広島市						3,600		策定済	
	下水道ストックマネジメント計画																			
	A07-008	下水道	一般	広島市	直接	広島市	終末処理場	改築	水資源再生センター耐水化事業	防水扉の設置等	広島市							390		策定済
	耐水化計画																			
	A07-009	下水道	一般	広島市	直接	広島市	ポンプ場	改築	ポンプ場耐水化事業	防水扉の設置等	広島市							740		策定済
	耐水化計画																			
											小計						10,480			
											合計						10,480			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R06				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

計画の名称 安全・安心な暮らしを支える下水道事業（防災・安全）（重点計画）

計画の期間 令和6年度 ～ 令和9年度（4年間）

交付対象 広島市

凡例	
●	A07-001 水資源再生センター耐震・耐津波化事業
▲	A07-002 ポンプ場耐震・耐津波化事業
□	A07-003 下水道管路耐震化事業
●	A07-004 雨水管きょ整備事業
▨	A07-005 内水ハザードマップ作成事業
○	A07-006 水資源再生センター改築事業
▲	A07-007 合流・雨水ポンプ場改築事業
●	A07-008 水資源再生センター耐水化事業
▲	A07-009 ポンプ場耐水化事業
▨	公共下水道事業計画区域
■	特定環境保全公共下水道事業計画区域

本事業はすべて事業計画区域内において実施する。

